

令和2年度 公益財団法人瀬戸市文化振興財団 企画展

磁器生産の成立と展開

—江戸後期の瀬戸窯と美濃窯—



染付端反碗
(瀬戸・経塚山西窯跡 19世紀初 瀬戸市所蔵)



瑠璃釉植木鉢
(東京大学構内遺跡 19世紀中頃 東京大学埋蔵文化財調査室所蔵)

令和2年 10月17日[土]▶▶12月6日[日]

観覧無料

※同時開催の愛知県陶磁美術館内の他の展示へは、別途観覧料が必要です。

会場/愛知県陶磁美術館 本館1階 ギャラリー 休館日/月曜日(ただし11月23日(月)は開館し、24日(火)は休館)

開館時間/午前9時30分~午後4時30分 ※入館は午後4時まで

主催/公益財団法人瀬戸市文化振興財団 共催/愛知県陶磁美術館

展示・講演会等のお問合せ先 公益財団法人瀬戸市文化振興財団 埋蔵文化財センター TEL (0561) 21-1951

ご来館の皆様へ

- 発熱や風邪症状のある方、体調のすぐれない方は、ご来館をお控えください。
- マスク着用をはじめとした咳エチケットの励行をお願いします。
- 後日、新型コロナウイルスに感染した方の来館が判明した場合に備え、ご連絡先のご記入をお願いします。
- 団体でのご利用は事前に公益財団法人瀬戸市文化振興財団埋蔵文化財センターまでご相談ください。
- 展示室ではソーシャルディスタンスに気をつけ、他の方との距離を2m以上あけてご覧ください。

皆様のご来館をスタッフ一同、心よりお待ちしております。

観覧無料

※同時開催の愛知県陶磁美術館内の他の展示へは、別途観覧料が必要です。



染付箱形湯呑
(瀬戸・経塚山西窯跡 19世紀 瀬戸市所蔵)



染付溝緑皿
(瀬戸・経塚山西窯跡 19世紀初 瀬戸市所蔵)

江戸時代の瀬戸窯と美濃窯に係る企画展は、一昨年度の前期(瀬戸窯の復興)、昨年度の中期(陶器生産の変革)を経て、最終回となる本年度は後期を取り上げます。いわゆる化政文化に代表される当該期の量産陶磁器は、中期をさらに上回る多様な製品が数多く焼かれ、その用途の幅広さ、造形・装飾の豊かさは、前近代における陶磁器生産の到達点とでも言うべき様相を呈しています。その考古学的な調査・研究は、1980年代以降、生産地と消費地の双方で進められ、文献史料の調査・研究も併せることによって、生産と流通に係る極めて多くの事実が判明しています。その中で本展観は、19世紀初頭に漸く焼造が実現し、その後の瀬戸窯と美濃窯の発展を支えた量産磁器の生産と流通に光を当てるものです。

瀬戸窯の江戸時代の磁器(染付・青磁)は、過去に展観が幾度か開催され、その中で磁祖加藤民吉の作品をはじめとする伝世の優品が紹介されてきました。それらは当該期における同窯の技術水準の高さを示すものとしてたいへん貴重ですが、その多くは特別な器形と装飾を備えた「特殊品」であり、そこから当時の人々が日常的に用いた碗・湯呑・皿などの量産磁器の実態を窺い知ることはできません。本展観は、両窯の量産磁器に本格的に光を当てる初めての試みであり、窯跡出土品から生産の状況を、江戸・松本・大阪・名古屋等の消費地遺跡の出土品から流通状況を概観します。また、両窯の量産磁器に影響を与えるとともに、市場における競争相手でもあった肥前産磁器(有田焼)や中国の清朝磁器との関係なども紹介し、江戸後期における豊かな磁器の世界を垣間見ていきます。

歴史講演会 ※申込不要、参加無料

『都市江戸における磁器需要と瀬戸・美濃窯-磁器の販売戦略-』

講師 堀内 秀樹氏 (東京大学埋蔵文化財調査室)
日時 令和2年10月31日(土) 午後1時30分から3時まで
会場 愛知県陶磁美術館 本館地下1階講堂
定員 100名

展覧会ワンポイントレクチャー ※申込不要、参加無料

日時 1回目:令和2年10月31日(土) 午前10時30分から
2回目:令和2年11月15日(日) 午前10時30分から
会場 愛知県陶磁美術館 展示説明室

愛知県陶磁美術館展覧会情報 ※観覧には別途観覧料が必要です。

令和2年10月10日[土]-12月13日[日]
特別展「YAYOI・モダンデザイン-ニッポンの美、ここに始まる-」

瀬戸市美術館展覧会情報 ※観覧には別途観覧料が必要です。

令和2年10月3日[土]-11月29日[日]
特別企画展「初期瀬戸染付の謎-加藤民吉とその時代-」
会場 瀬戸市美術館(瀬戸市西茨町113-3)

初期染付についての鼎談 (タイトル未定)

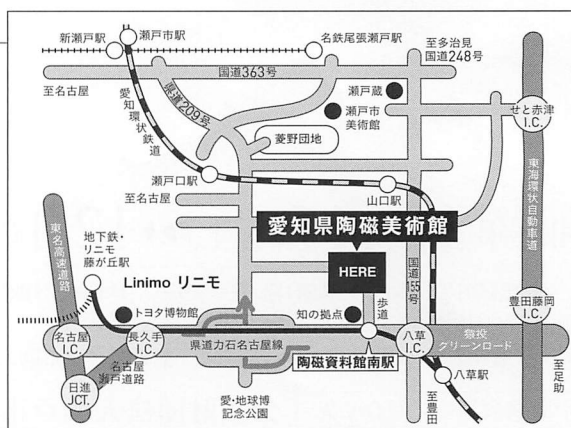
日時 10月10日(土) 13:30~(2時間程度)
場所 文化センター文化交流館 22会議室
講師 仲野 泰裕氏 (元・愛知県陶磁美術館副館長)
前田 博氏 (尾張古陶磁研究家)
服部 文孝 (瀬戸市美術館長)
定員 30名
申込方法 9月28日(月)10時より電話にてお申込ください。
(TEL 0561-84-1093)

展覧会ワンポイントレクチャー

日時 令和2年10月4日(日) 13:00~(1時間程度)
場所 瀬戸市文化センター文化交流館31会議室
定員 30名
※要電話申込:0561-84-1093(9月15日(火)10時より受付開始)

アクセス

リニモ「陶磁資料館南」駅下車、徒歩600m
(リニモへは地下鉄東山線「藤が丘」駅または愛知環状鉄道「八草」駅で乗り換え)
名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅下車、「瀬戸駅前」のりば1から名鉄バス「菱野団地」
経由「愛・地球博記念公園」行き「陶磁美術館」下車(土・日・祝日のみ)
自家用車(駐車場無料・250台収容、大型バス9台収容)



展示・講演会等のお問合せ先

公益財団法人瀬戸市文化振興財団 埋蔵文化財センター
TEL (0561) 21-1951